

# 平成26年度株式会社五霞まちづくり交流センター (道の駅「ごか」)の経営状況



開業10周年記念イベント

・レストラン「華ごぶし」  
家族連れや観光団体の来店が多く、様々な地域食材を利用し



## 地域食材供給施設

株式会社五霞まちづくり交流センターの平成26年4月1日から平成27年3月31日までの1年間の経営状況が公表されましたので、お知らせします。  
道の駅「ごか」の利用者数(レジ通過者)は、78万1千人、農産物直売所を含む総売上高は約8億6,624万円、交流センターとしての経常利益は約2,500万円になりました。

た食事を提供しています。茨城が誇る銘柄豚「ローズポーク」を使用したメニューや五霞町産常陸秋そば粉の手打ちそば(石臼挽き手打ちそば)、茨城県産天然なまず等が大変好評をいただいております。

## ・軽食コーナー(最新情報)

幅広い客層に利用され、名物のローズポークまんに加え、茨城県産蜂蜜を使用した、はちみつジェラートやプレミアムソフトクリームが人気となっております。

また、五霞町産米粉を衣に使用した「アイス天ぷら」や、「ごかりまんじゅう」、「わさびマヨチャーシュー丼」など、話題のメニューを続々と提供しています。

## ・農産物直売所「わだいわ菜」

茨城むつみ農業協同組合に経営を委託している農産物直売所



は、毎日新鮮な地場産農産物やローズポークの精肉を求める多くの皆さんに利用され、道の駅「ごか」の活気をより引き立てています。

## 情報施設・交流広場

情報施設では、道路情報や地域情報を検索するシステムが備わっており、様々な道路利用者に活用されています。

また、五霞東・西小、中学校の児童生徒の作品展など、年間を通して各種展示を行い、利用者の目を楽しませています。

イベントコーナー・イベント広場では、大洗魚市や手焼きせんべいの実演販売、フリーマーケットなどの多彩なイベントが開催され、利用者のふれあいの場として賑わっています。

## 売上割戻金 約841万円を町に納付

平成26年度分の売上割戻金として、株式会社五霞まちづくり交流センターから町に対し8,418,573円が納付されました。

この割戻金については、道の駅「ごか」の今後の修繕費用等に充てる予定です。